

最新情報を
毎月発信!

滋賀県立成人病センター

がん診療セミナー

このたび、滋賀県立成人病センターでは、がん診療を担う若手医師養成を目的とした「がん専門医臨床研修プログラム」を立ち上げ、プログラムの一環として、毎月1回「がん診療セミナー」を開催することとなりました。

このセミナーは、研修プログラムを受講する医師だけでなく、看護師、技師、その他の医療職を対象としたオープンセミナーとして開催いたします。県内医療機関のみならず、関心のある方でしたら、患者さんや一般市民など、どなたでもご参加いただけます。

多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

第1回セミナー
2月24日(水)

子宮頸癌の治療戦略 ～手術からワクチンまで～

20代、30代女性にみられる癌の中で一番多いのは子宮頸癌です。

癌になった場合には手術だけでなく、放射線、化学療法などを駆使して最適な治療を行います。それぞれの治療法は「安全と機能温存」をキーワードにして格段の進歩を遂げています。また、発症前の治療として予防ワクチンも認可され、前癌状態に対しては子宮温存治療が行われます。第1回セミナーでは、子宮頸癌治療の最前線をご紹介します。

第1部 講演

・子宮頸癌の治療戦略

(副院長 兼 婦人科部長 高倉賢二)

・子宮頸癌の放射線治療

(放射線治療科 専門部長 山内智香子)

・子宮頸癌患者の看護

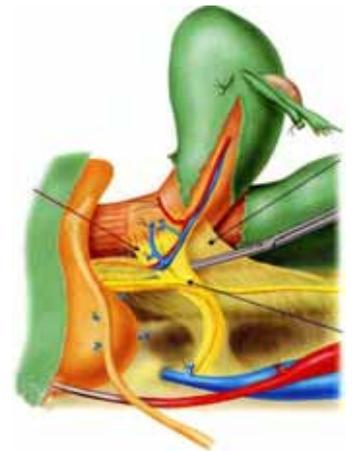
(新8病棟 主任看護師 吉村仁美)

・子宮頸癌診療に役立つ腫瘍マーカー

(臨床検査部 主査 村木一成)

第2部 パネルディスカッション

子宮頸癌に対する神経温存術式



【会場案内図】



日時 平成22年2月24日(水) 17:15～18:15 (受付17:00～)

会場 滋賀県立成人病センター 研究所講堂

【住所】守山市守山5-4-30

【交通】JR守山駅からバス約10分

対象者 医療従事者(一般の方のご参加も歓迎します)

定員 150名(当日先着順)

申込不要・参加費無料